

令和 8 年度 議会報告会 実施報告書

安中市議会

はじめに

安中市議会では、令和元年5月に施行した「議会基本条例」に基づき、令和5年度より「議会報告会」を開催しております。

この報告会は、議会活動の状況を市民の皆さまへ分かりやすくご報告するとともに、皆さまからの率直なご意見やご提言を直接お伺いする貴重な「対話の場」として位置づけています。これにより、議会活動のさらなる活性化を図り、市民主体のより良いまちづくりに繋げてまいります。

今年度も昨年に引き続き、より多くの皆さまの生の声をお聞きするため、市内4か所の会場で開催いたしました。

頂戴した貴重なご意見・ご要望につきましては、本報告書として整理のうえ議会全体で共有し、今後の市政運営および議会活動へしっかりと反映させてまいります。

安 中 市 議 会

目 次

1、議会報告会 次第	3p
2、意見交換会の内容	
松井田庁舎・基幹集落センター	4p
旧臼井小学校	6p
秋間公民館	7p
板鼻公民館	9p
3、アンケート結果	11p
4、総評	14p

1 議会報告会 次第

- 1 開 会
- 2 議長あいさつ
- 3 自己紹介
- 4 議会改革について
- 5 議会報告
 - ・第2回定例会議決結果
 - ・行政視察の報告
- 6 意見交換
- 7 閉 会

2 意見交換会の内容

○松井田庁舎・基幹集落センター

日 程：令和8年8月20日（木） 19：00～20：30

参加人数：12人

担当議員：佐藤貴雄（議長）、小川剛（副議長）、小林克行（司会）、
原田大、宇佐美誠、巽久男、武者葉子、金井登美雄、吉岡完司
計9名

市民からの意見	議員の回答・見解
・行政視察報告にあった新駅設置について、利用客が増える見込みはあるのか。 ・議会改革度ランキングが上昇したことによる市民への具体的なメリットは何か。	・新駅周辺の新たなまちづくりや、あんバス等の公共交通の利便性を高め、駅利用者を増やしていくよう執行部に求めている。 ・議会改革のメリットとしては、市民の議会に対する理解が深まり、より信頼され頼りにされる議会になると考える。
・農産物のブランド化について、外部のコンサルタント等は無駄な費用をかけないよう注意してほしい。 ・議員定数削減や報酬見直しのシミュレーションはしているのか。 ・議会事務局にシンクタンクのような専門人材を配置し、議会全体の政策立案能力を強化すべきではないか。	・農産物ブランド化は協議会が立ち上がったばかりであり、慎重に検討を進めていく。 ・議員定数や報酬については、特別委員会で様々なシミュレーションを行い検討を重ねている。 ・政策立案能力の強化については、まずは議員個人のスキルアップを図り、視察や意見交換会の結果を政策提言に結びつけていく。
障害を持つ子どもたちのためのショートステイやデイサービスなどの受け入れ施設が少なく、親が亡くなった後の将来が	施設の建設は県管轄のハードルもあるが、現状の課題については昨年の福祉関係団体との意見交換会でも伺っており、

不安である。空き公共施設を活用し、障害のある子どもたちが気軽に集まり、安心して過ごせる居場所を作ってほしい。議員の皆様にも親の会や施設に足を運んで現状を知っていただきたい。	市へ支援の提言を行っている。議員個人や委員会としても、親の会や関連団体の活動に積極的に参加し、現場の声をしっかり受け止め、市とともに支援策を検討していく。
・アプトの道周辺について、トイレが少ないため増設してほしい。 ・また、軽井沢～横川間を歩いて回遊できるよう、廃線跡のトンネル等の遊歩道整備が必要。 ・駐車場は無料のままでなく、QRコード等を用いた「協力金」制度を導入してはどうか。 ・ヒルクライムについて、交通規制により観光客の来訪に影響が出ている。開催時期をオフシーズンにするか、もしくは、交通規制をしないでほしい。	貴重なご意見・ご提言として承り、要望として執行部へ伝える。
高齢者や障害者など多様な人が集まり、一緒に食事などができる共生型の施設が全国的に増えればよいと思う。また、市内事業者に対して、障害者雇用を促進するための補助金や支援条例などの制度を市として設けることはできないか。	貴重なご意見・ご提言として承り、議会でもしっかりと議論していきたい。要望として執行部へ伝える。

○旧臼井小学校

日 程：令和8年8月22日（土） 10：00～11：30

参加人数：19人

担当議員：佐藤貴雄（議長）、小川剛（副議長）、高橋由信（司会）、
小林訂史、長嶋陽子、池島利明、松本次男、金井久男、
柳沢浩之、櫻井喜久江 計10名

市民からの意見	議員の回答・見解
・大雨などの災害時に、安眠妨害を理由に戸別受信機（防災行政無線）で放送が流されなかったことがある。夜間でも危険な情報は確実に流してほしい。 ・屋外放送とLINE（安全メール等）で熊の出没情報などが一致していない場合があるため、情報共有・連携を徹底してほしい。	戸別受信機についてはデジタル化に伴い、希望者にFMラジオ型の受信機を配布するシステムに変わっている。災害時の放送のあり方や、各種情報伝達手段（放送とLINE等）の連携強化については、非常に重要なご指摘として執行部へしっかりと伝えていく。
・クビアカツヤカミキリの被害が拡大しており、梅の生産量やブランドを守るための早急な対策が必要だが、防護ネット配布などの情報が高齢の農家に届いていない。 ・鹿や猪、熊の出没が相次いでいる。有害鳥獣対策について、市の職員による専門的な対応（ガバメントハンター等）を検討し、市全体で対策方針を議論する場を設けてほしい。	・防除資材の配布に関する周知不足も含め、今後の対策について執行部と議論を進めていく。 ・猟友会の高齢化や担い手不足もあり、市の職員による資格取得や対応の可能性についても行政と協議していく必要があると考えている。
・廃校となった当施設（旧臼井小学校）の敷地内にある歴史ある桜の木を伐採し、消防団の詰所を建設する計画について、卒業生や地域住民への事前説明が不足している。 ・将来的な施設の民間活用などを見据え	・消防団の詰所老朽化に伴い建設予定地として進められているが、事前の周知不足や縦割り行政による情報伝達の課題を認識している。 ・消防団内部の編成や施設の規模等、計画が明確になった段階で地域へしっかり

た際、詰所の併設による安全確保等に問題は無いのか。公的施設のマネジメントと、地域への情報共有を適切に行ってほしい。	説明が行われ、住民に安心を与えられるよう執行部に求めていく。
行政視察報告にもあった新駅設置について、利用客が少ない現状で駅を新設するメリットが見えてこない。どのような考えで進められているのか。	新駅設置は最終的に JR が決定するものだが、市としては南地区の区画整理による新たなまちづくり（商業施設や新興住宅地等）と連動させ、近隣市からの利用客を見込んでいる。
安中市は過去に非核平和都市宣言を採択しているはずだが、市のホームページに記載がない。近隣の自治体のように、平和宣言の内容をホームページ等に掲載し、周知してほしい。	貴重なご指摘であり、執行部へ要望していく。

○秋間公民館

日 程：令和 8 年 8 月 2 4 日（月） 1 9：0 0～2 0：3 0

参加人数：3 7 人

担当議員：佐藤貴雄（議長）、小川剛（副議長）、宇佐美誠（司会）、
原田大、巽久男、高橋由信、松本次男、柳沢浩之、金井登美雄、
櫻井喜久江 計 10 名

市民からの意見	議員の回答・見解
・行政視察報告にあった「電子回覧板」について、導入の仕組みや費用負担はどうなっているのか。 ・ゴミの分別収集について、プラスチックゴミを生ゴミと別に回収してほしい。また、集積所の環境整備（ボックス等）をお願いしたい。	・電子回覧板は各自治会が契約し費用負担する仕組みで、視察先では初期費用を市が補助している。地区限定の情報を共有できる利点がある。 ・ゴミの分別や集積所の環境整備については、要望としてしっかりと受け止め、今後の行政回収のあり方も含めて市へ伝えていく。

・開業から約 30 年経つ安中榛名駅周辺が開発されず、メガソーラーばかりになっている現状をどうするのか。 ・新駅構想について、多額の費用（請願駅のため全額市負担）がかかると思うが、具体的な構想やメリットは何か。	・安中榛名駅周辺については、マルシェやカーシェアリング等を通じて活性化を図っている。 ・新駅については、新庁舎や西毛広域幹線道路と連携した新しいまちづくりを進め、定住人口や駅利用者を増やすことが最大の目的である。多額の財政負担が見込まれるため、市民の理解を得ながら慎重に議論していく。
昨年、市内の飲食店で市議会議員が暴言を吐くのを目撃した。市民への言葉の暴力であり、議員としての自覚を持ってほしい。	事実であり、心よりお詫び申し上げます。議員一人ひとりの資質向上に努める。
・議事録の公開が遅い（数ヶ月かかる）ため迅速化してほしい。また、議会だよりの動画は耳が遠い人には聞き取りづらいため工夫してほしい。 ・夜間や休日の災害時における、市役所の対応体制はどうなっているのか。	・議事録は確認作業に時間を要しているが、迅速化に努める。動画の音声への配慮等については今後設置を検討している広報広聴委員会における検討課題とさせていただきます。 ・災害対応については、震度 4 以上や気象警報の発令等に基づき、担当職員が登庁する初動体制が地域防災計画で定められている。
物価高騰の影響で資金不足となり、秋間納涼祭が見送りとなった。地域の過疎化防止や交流の場として継続するため、市からの協賛や支援をお願いしたい。	貴重なご要望として受け止める。地域のお祭り等への市の補助制度なども踏まえ、継続に向けた支援のあり方を検討していく。
新たに導入された「あんバス」の利用状況（特に秋間地区）はどうなっているか。高齢者には web 予約のハードルが高いのではないか。	本年 3 月から本格運行を開始したばかりで詳細な集計結果はこれからだが、web 予約だけでなく電話予約センターも設けており、高齢者等への配慮も行っている。
イノシシ等の有害鳥獣駆除に必要な狩猟免許について、3 年ごとの更新費用などの維持費が自己負担となり、担い手確保が難しい。市からの援助をお願いしたい。	免許の初回取得には市の補助があるが、更新費等の維持費が負担となっている現状は認識している。担い手確保のため、猟友会等の維持にかかる支援策として要望を受け止め、行政と協議していく。

○板鼻公民館

日 程：令和8年8月29日（土） 10：00～11：30

参加人数：21人

担当議員：佐藤貴雄（議長）、今井敏博（議会改革推進特別委員長）、
長嶋陽子（司会）、小林克行、池島利明、武者葉子、柳沢吉保、
金井久男、吉岡完司、疊次雄 計10名

市民からの意見	議員の回答・見解
多治見市の病院再生の視察報告があった。安中市でも産婦人科を誘致し、病院再生できないか。	産婦人科の設置については、市内の年間出生数が200人弱と少なく、医師確保の観点からも非常に困難な状況である。市として独自の経済的支援を行っているが、引き続き持続可能な医療体制に向けて提言していきたい。
・新駅建設よりも、観光の窓口である礒部駅にエレベーターを設置するなどの改善が先ではないか。 ・市営遠丸団地が老朽化して人が減っているため、リニューアルして若い人が住めるようにしてほしい。	・礒部駅のエレベーター設置については、地元の礒部温泉活性化協議会等でも強い要望が出ており、まちづくりの一環として強く執行部へ働きかけていく。 ・遠丸団地については、建物の老朽化が進んでおり、新たな建て替えで団地を維持するのではなく、民間への払い下げや跡地の有効活用を検討する方向となっている。
・桜や梅を枯らすクビアカツヤカミキリの被害が近隣の市で広がっており、本市の梅林等への早急な対策が必要。 ・農業の担い手不足解消のため有機農業の推進をしてほしい。 ・有害鳥獣対策の相談窓口の一本化を要望する。	・クビアカツヤカミキリについては、隣接市で被害が目立ってきており、早急な対策強化を市へ要望していく。 ・有機農業についても、これまで学校給食への導入などを提案しており、若い世代や女性の参入促進に向けて引き続き市へ提言していく。 ・有害鳥獣対策の窓口については現状を確認し整理する。

重度障害を持つ方が分身ロボット「OriHime」を通じて社会参画や就労を果たしている事例がある。市内の子どもたちにもこうした取り組みを知ってもらい、心の豊かさや多様性を学ぶ機会を作ってほしい。	大変素晴らしい取り組みであり、安中市で講演会等がある際はぜひ周知に協力し、市民の皆様への参加を呼びかけていきたい。
・住民 1 人当たり 4,000 円の物価高騰対策給付金について、9 月末までに支給とあるが準備は進んでいるか。 ・防災行政無線（戸別受信機）について、高齢者世帯には無償で全戸配布できないか。	・給付金については手続きが進んでおり、遅くとも 9 月中旬までには支給が完了する見込みである。 ・防災ラジオの配布基準については現在、65 歳以上の高齢者や障害者のいる世帯等に対し有償（2,000 円）としているが、様々なご意見を踏まえ、今後のスマートフォン等の活用や情報伝達のあり方を全庁的に検討していく。
新たな道の駅整備構想があるが、安中市には目玉となる特産品や農産物が乏しいのではないかと。何を目的とするのか不透明である。	道の駅構想は、防災機能の確保等、周辺の一体的な開発という背景から進められている。一方で、特産品の確保や施設の採算性については議会内でも様々な意見があり、今後、具体的な計画内容を慎重に精査していく必要があると認識している。
議会だよりに陣中見舞いやお盆の寄付禁止（公職選挙法違反）の記載があった。一部議員の不祥事が新聞で報じられたが、少額な寄付を問題視する議会に懸念の声もあるが、考えは。	公職選挙法における寄付行為の禁止は、お金のかからないクリーンな政治を実現するための厳格なルールであり、そういった懸念はない。議会としての対応は正常であった。
・水害時に板鼻公民館は使えず、老人福祉センターも満車になり高齢者が避難しづらい。スポーツ広場は避難所と認知されていないため看板を設置してほしい。 ・県道 10 号線の旧川島スーパー跡地付近の交差点が渋滞し右折できないため、信号の改善を要望する。	・板鼻地区の避難スペース不足については、スポーツ広場の活用や民間施設の協力を得ながら、安心して避難できる場所の確保を市へ強く求めていく。スポーツ広場の避難所看板設置は、簡易的な看板を設置し、正式なものは予算化でき次第対応する。 ・交差点の渋滞については、信号機を管轄する県の公安委員会や地元県議、地元区

	長らと連携して改善を働きかけていく。
・視察の提案が今後どう市政に反映されたか報告してほしい。 ・一般質問の回答を QR コードだけでなく、議会だよりの紙面にも要約を載せてほしい。	貴重なご意見として受け止め、今後の議会報告会や今後設置を検討している広報広聴委員会の取り組みの中で、市民へより分かりやすい情報発信とフィードバックができるよう改善を図っていく。

3 アンケート結果

【回答状況】

会場	開催日	参加者	回答者	回答率
松井田庁舎・基幹集落センター	8月20日	12	11	91.7%
旧臼井小学校	8月22日	19	9	47.4%
秋間公民館	8月24日	37	34	91.9%
板鼻公民館	8月29日	21	20	95.2%
合計		89	74	83.1%

(1) 質問：本日の議会報告会に参加した理由を教えてください。

回答	松井田	旧臼井	秋間	板鼻	合計	割合
A. 議会の活動に興味があるから	3	4	9	5	21	23%
B. 地域の問題について関心があるから	5	3	13	6	27	29%
C. 知人・友人に誘われたから	7	2	13	9	31	34%
D. チラシを見て	2	1	4	4	11	12%
E. その他	0	1	1	0	2	2%
※ 無回答	0	0	0	0	0	0%

(2) 質問：報告会の内容は分かりやすかったですか。

回答	松井田	旧臼井	秋間	板鼻	合計	割合
A. とても分かりやすかった	2	3	5	5	15	20%
B. まあまあ分かりやすかった	9	5	23	13	50	68%
C. あまり分かりやすくなかった	0	1	5	2	8	11%
D. 全く分かりやすくなかった	0	0	0	0	0	0%
※ 無回答	0	0	1	0	1	1%

(3) 質問：議会への理解が進んだと感じますか。

回答	松井田	旧臼井	秋間	板鼻	合計	割合
A. とても進んだ	2	1	7	5	15	20%
B. ある程度進んだ	6	6	20	13	45	61%
C. あまり進まなかった	3	2	6	2	13	18%
D. 全く進まなかった。	0	0	0	0	0	0%
※ 無回答	0	0	1	0	1	1%

(4) 質問：今後も参加したいと思いますか。

回答	松井田	旧臼井	秋間	板鼻	合計	割合
A. ぜひ参加したい	3	3	6	9	21	29%
B. 参加したい	3	5	19	11	38	51%
C. どちらともいえない	5	1	9	0	15	20%
D. 参加したくない	0	0	0	0	0	0%
※ 無回答	0	0	0	0	0	0%

(5) 質問：そのほかご意見がございましたらご記入ください。

松井田 庁舎	●（報告会の内容について）一部たどたどしく読み上げは聞きづらく、議員さんが本当にきちんと理解されているのか疑問。 ●新駅をつくりその周りに街をつくる・・・お金があるんですね。そのお金を借金の返済に回して市民生活を楽にしてください。駅に関して JR は手を引き全て安中市で賄うって本当ですか？みなさんずいぶん楽観的で驚きました。NHK のニュースで安中市は消滅するということを 2 回見ました。 ●高齢者も若者も参加できる日程でお願いします。ありがとうございました。
旧臼井 小学校	●5/23（土）に八城のワナにクマがかかり、市役所の人に撃ってもらったが、土曜日だからなのか、クマ出沒に関する LINE も出てないし、県のクマ出沒のマップにも掲載されていない。 ●1. 議員定数を減らすべきだと思う。理由としては富岡市・渋川市は 18 人です。安中市も 20 人では多過ぎると思います。経費節約の為に議員定数を減らすべきだと思います。 2. 農業を継続してやっている場所への補助をお願いします。田の水路の充実、U 字溝の設置、農道の整備、鳥獣対策、川のヤブ切り、ワナ設置。 ●意見の時間を多くしてもらいたい。 ●意見を出す時間が少なすぎる。 ●資料内の行政視察の所に、どのような事や視点を得られたのかを記載してくれるとありがたい。
秋 間 公民館	●日々安中のためにありがとうございます。初めて参加しました。具体的事項に欠ける報告であったと思いました。（行政視察報告を聞きにきたわけではありません） ●30 年経て新幹線駅安中榛名の周辺が充実していないのだから安中中間駅も難しいのではないかと今から危惧している。人口は減っているで、市民の負担が大きすぎると思う。 ●あまり分かりやすくなかった。時間が少ないので説明が足りないのだと思う。地域でお話が聞けるのはありがたいですが、時間不足です。 ●個別の議事等について、もう少し具体的に理解を深めてご説明いただきたいかった。 ●市内で安心できる医療設備とスタッフの充実を願っています。 ●地域に合わせた議題、話し合いを望む。

	●安中榛名駅と安中駅、安中新駅とつなぐ利便性を高めて利用しやすくできるようにして欲しい。 ●6/16 市議会見学させて頂きました。お世話になりました。そのメンバーも今日の報告会にも多く参加いたしました。議会見学を議会側からも働きかけていただき、議会報告会の発展につなげていただきたい。 ●碓氷病院前進をお願いします。 ●議員の人の名前を説明する時も言って欲しいです。だれがだれなのかわかりづらい。
板 鼻 公民館	●初の参加で大変勉強になりました。ありがとうございました。 ●質問の時間が短すぎる。 ●寝ている議員がいる。机の上の委員長などに名前を入れて欲しい。 ●一部議員が話にチャチャを入れる場面があった。注意してほしい。 ●開催時間を昼間にして（秋間の住人なので）

4 総評

今年度の議会報告会は昨年度と同様に市内4か所で開催し、参加者数は昨年度を上回り、本会が市民の皆様幅広く認知されてきたと実感しております。また、新駅構想や有害鳥獣対策、地域の防災、医療体制から議会運営に至るまで、多岐にわたるご意見やご質問をいただき、市政に対する関心の高さを強く再認識いたしました。

アンケート結果におきましても、参加者の8～9割の方から高い評価をいただき、本報告会を開催した意義を深く感じております。一方で、アンケートの自由記述等で頂戴した、議会の運営や姿勢に対する厳しいご意見も真摯に受け止め、議員個人の資質向上、並びに議会全体の質の向上に努めてまいり所存です。

安中市議会としては、皆様からお寄せいただいた貴重な意見を集約し、行政へ提言するだけにとどまらず、今後は、皆様の声がどのようなプロセスを経て政策として実現に向かっているのか、あるいはどのように市政に反映されているのかを、明確に市民の皆様へお伝えする「フィードバックの仕組み」の構築が急務であると認識しております。

これまで以上に市民の皆さまとの信頼関係を深め、対話を重んじながら、安中市のさらなる発展のため、市議会一丸となって尽力していく決意を新たにいたしました。ご参加いただいた皆様に心より感謝申し上げます。